

宮崎労働局管内のハローワークにおける取組について①【主要3指標】

<前年同月比>

- ハローワークでは、お仕事を探されている求職者の方に対する各種就職支援、また人材を確保したい地域の企業に対する求人充足支援などを中心に様々なサービスを展開しております。
- 各ハローワークでは、管内の特徴を踏まえ、それぞれの課題に応じた取組を実施しております。
- 令和3年度の各ハローワークの主要指標等の目標値及び実績値は以下のとおりです。

令和3年度については、新型コロナウイルス感染症の労働市場への影響により、通常の年度目標を設定してのハローワーク評価は実施されないため、参考として前年同月実績を掲載しています。

1. 主要3指標について

安定所	①就職件数 (常用)				②充足件数 (常用、受理地ベース)				③雇用保険受給者の 早期再就職件数(※)			
	10月実績	年度累計	前年同月	前年同月比	10月実績	年度累計	前年同月	前年同月比	9月実績	年度累計	前年同月	前年同月比
宮崎	545件	4,192件	616件	88.5%	568件	4,419件	652件	87.1%	163件	1,189件	176件	92.6%
延岡	210件	1,486件	223件	94.2%	197件	1,383件	203件	97.0%	50件	345件	58件	86.2%
日向	133件	1,023件	173件	76.9%	128件	968件	151件	84.8%	40件	258件	42件	95.2%
都城	299件	2,112件	292件	102.4%	272件	2,053件	289件	94.1%	87件	670件	108件	80.6%
日南	111件	679件	112件	99.1%	91件	592件	89件	102.2%	28件	195件	34件	82.4%
高鍋	150件	1,036件	154件	97.4%	144件	908件	130件	110.8%	44件	270件	47件	93.6%
小林	125件	862件	130件	96.2%	118件	837件	122件	96.7%	20件	220件	46件	43.5%
宮崎労働局計	1,573件	11,390件	1,700件	92.5%	1,518件	11,160件	1,636件	92.8%	432件	3,147件	511件	84.5%

※雇用保険受給者の早期再就職件数は、基本手当の支給残日数を所定給付日数の3分の2以上残して早期に再就職した件数です。
なお、当該実績については1月遅れての公表となります。

宮崎労働局管内のハローワークにおける取組について②【各ハローワークの課題別指標】 ＜前年同月比＞

2. 各ハローワークにおける課題別の重点指標について

- ・各ハローワーク管内の課題に応じて、ハローワーク毎に目標を設定しています。
- ・重点指標の設定数・目標数値は、ハローワークの規模により異なります。

ハローワーク宮崎

重点指標	10月実績	年度累計	前年同月	前年同月比
①生活保護受給者等の就職率	68.6%	63.3%	91.9%	74.7%
②ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代の件数(35歳～54歳)の件数	110件	509件	51件	215.7%
③公的職業訓練の修了3ヶ月後の就職件数	19件	413件	32件	59.4%
④マザーズハローワーク事業における担当者制による就職支援を受けた重点支援対象者の就職率	100.0%	92.5%	93.8%	106.6%
⑤正社員求人数	1,919件	12,853件	1,746件	109.9%
⑥正社員就職件数	263件	2,052件	302件	87.1%
⑦生涯現役支援窓口での65歳以上の就職件数	19件	123件	20件	95.0%

ハローワーク延岡

重点指標	10月実績	年度累計	前年同月	前年同月比
①ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代の件数(35歳～54歳)の件数	11件	83件	10件	110.0%
②正社員求人数	499件	3,407件	519件	96.1%
③正社員就職件数	93件	762件	109件	85.3%
④生涯現役支援窓口での65歳以上の就職件数	5件	33件	9件	55.6%

令和3年度については、新型コロナウイルス感染症の労働市場への影響により、通常の年度目標を設定してのハローワーク評価は実施されないため、参考として前年同月実績を掲載しています。

ハローワーク日向

重点指標	10月実績	年度累計	前年同月	前年同月比
①ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代の件数(35歳～54歳)の件数	7件	50件	15件	46.7%
②正社員求人数	382件	2,269件	329件	116.1%
③正社員就職件数	58件	492件	83件	69.9%

ハローワーク日南

重点指標	10月実績	年度累計	前年同月	前年同月比
①ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代の件数(35歳～54歳)の件数	6件	37件	3件	200.0%
②正社員求人数	187件	1,327件	143件	130.8%
③正社員就職件数	60件	341件	50件	120.0%

ハローワーク都城

重点指標	10月実績	年度累計	前年同月	前年同月比
①ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代の件数(35歳～54歳)の件数	22件	158件	29件	75.9%
②マザーズハローワーク 事業における担当者制による就職支援を受けた重点支援対象者の就職率	94.4%	98.4%	84.2%	112.1%
③正社員求人数	958件	6,493件	933件	102.7%
④正社員就職件数	180件	1,192件	159件	113.2%
⑤生涯現役支援窓口での65歳以上の就職件数	16件	96件	8件	200.0%

ハローワーク高鍋

重点指標	10月実績	年度累計	前年同月	前年同月比
①ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代の件数(35歳～54歳)の件数	14件	81件	13件	107.7%
②正社員求人数	353件	2,087件	258件	136.8%
③正社員就職件数	73件	514件	65件	112.3%

ハローワーク小林

重点指標	10月実績	年度累計	前年同月	前年同月比
①ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代の件数(35歳～54歳)の件数	14件	65件	8件	175.0%
②正社員求人数	351件	2,265件	317件	110.7%
③正社員就職件数	75件	476件	61件	123.0%

宮崎労働局管内のハローワークにおける取組について①【主要3指標】

＜過去3年度実績との比較＞

- ハローワークでは、お仕事を探されている求職者の方に対する各種就職支援、また人材を確保したい地域の企業に対する求人充足支援などを中心に様々なサービスを展開しております。
- 各ハローワークでは、管内の特徴を踏まえ、それぞれの課題に応じた取組を実施しております。
- 令和3年度の各ハローワークの主要指標等の目標値及び実績値は以下のとおりです。

1. 主要3指標について

安定所	①就職件数 (常用)			②充足件数 (常用、受理地ベース)			③雇用保険受給者の 早期再就職件数(※)		
	R3年度累計 (4～10月) [1]	過去3年度 実績の平均 (4～10月) [2]	過去3年度 実績との比較 [1]÷[2]	R3年度累計 (4～10月) [1]	過去3年度 実績の平均 (4～10月) [2]	過去3年度 実績との比較 [1]÷[2]	R3年度累計 (4～9月) [1]	過去3年度 実績の平均 (4～9月) [2]	過去3年度 実績との比較 [1]÷[2]
宮崎	4,192件	4,566件	91.8%	4,419件	4,809件	91.9%	1,189件	1,390件	85.5%
延岡	1,486件	1,638件	90.7%	1,383件	1,453件	95.2%	345件	386件	89.5%
日向	1,023件	1,263件	81.0%	968件	1,200件	80.6%	258件	298件	86.6%
都城	2,112件	2,443件	86.5%	2,053件	2,434件	84.3%	670件	702件	95.5%
日南	679件	833件	81.5%	592件	707件	83.7%	195件	247件	78.9%
高鍋	1,036件	1,187件	87.3%	908件	984件	92.3%	270件	309件	87.3%
小林	862件	986件	87.4%	837件	885件	94.6%	220件	231件	95.1%
宮崎 労働局計	11,390件	12,915件	88.2%	11,160件	12,472件	89.5%	3,147件	3,563件	88.3%

※雇用保険受給者の早期再就職件数は、基本手当の支給残日数を所定給付日数の3分の2以上残して早期に再就職した件数です。
なお、当該実績については1月遅れての公表となります。

宮崎労働局管内のハローワークにおける取組について②【各ハローワークの課題別指標】 <過去3年度実績との比較>

2. 各ハローワークにおける課題別の重点指標について

- ・各ハローワーク管内の課題に応じて、ハローワーク毎に目標を設定しています。
- ・重点指標の設定数・目標数値は、ハローワークの規模により異なります。

ハローワーク宮崎

重点指標	R3年度累計 (4~10月) [1]	過去3年度 実績の平均 (4~10月) [2]	過去3年度 実績との比較 [1]÷[2]
①生活保護受給者等の就職率	63.3%	73.5%	93.3%
②ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代の件数(35歳~54歳)の件数(※)	509件	296件	172.0%
③公的職業訓練の修了3ヶ月後の就職件数	413件	426件	96.9%
④マザーズハローワーク事業における担当者制による就職支援を受けた重点支援対象者の就職率	92.5%	91.3%	101.3%
⑤正社員求人数	12,853件	12,244件	105.0%
⑥正社員就職件数	2,052件	2,256件	91.0%
⑦生涯現役支援窓口での65歳以上の就職件数	123件	114件	107.6%

ハローワーク延岡

重点指標	R3年度累計 (4~10月) [1]	過去3年度 実績の平均 (4~10月) [2]	過去3年度 実績との比較 [1]÷[2]
①ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代の件数(35歳~54歳)の件数(※)	83件	54件	153.7%
②正社員求人数	3,407件	3,281件	103.8%
③正社員就職件数	762件	833件	91.5%
④生涯現役支援窓口での65歳以上の就職件数	33件	43件	77.6%

※『ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代の件数(35歳~54歳)の件数』は令和2年度からの取り組みのため、『過去3年度』については『令和2年度』となります。

ハローワーク日向

重点指標	R3年度累計 (4～10月) [1]	過去3年度 実績の平均 (4～10月) [2]	過去3年度 実績との比較 [1]÷[2]
①ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代の件数(35歳～54歳)の件数(※)	50件	65件	76.9%
②正社員求人数	2,269件	2,100件	108.0%
③正社員就職件数	492件	578件	85.2%

ハローワーク都城

重点指標	R3年度累計 (4～10月) [1]	過去3年度 実績の平均 (4～10月) [2]	過去3年度 実績との比較 [1]÷[2]
①ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代の件数(35歳～54歳)の件数(※)	158件	141件	112.1%
②マザーズハローワーク 事業における担当者制による就職支援を受けた重点支援対象者の就職率	98.4%	91.7%	107.3%
③正社員求人数	6,493件	6,301件	103.0%
④正社員就職件数	1,192件	1,317件	90.5%
⑤生涯現役支援窓口での65歳以上の就職件数	96件	76件	126.8%

ハローワーク日南

重点指標	R3年度累計 (4～10月) [1]	過去3年度 実績の平均 (4～10月) [2]	過去3年度 実績との比較 [1]÷[2]
①ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代の件数(35歳～54歳)の件数(※)	37件	23件	160.9%
②正社員求人数	1,327件	1,350件	98.3%
③正社員就職件数	341件	396件	86.0%

ハローワーク高鍋

重点指標	R3年度累計 (4～10月) [1]	過去3年度 実績の平均 (4～10月) [2]	過去3年度 実績との比較 [1]÷[2]
①ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代の件数(35歳～54歳)の件数(※)	81件	46件	176.1%
②正社員求人数	2,087件	1,949件	107.1%
③正社員就職件数	514件	558件	92.2%

ハローワーク小林

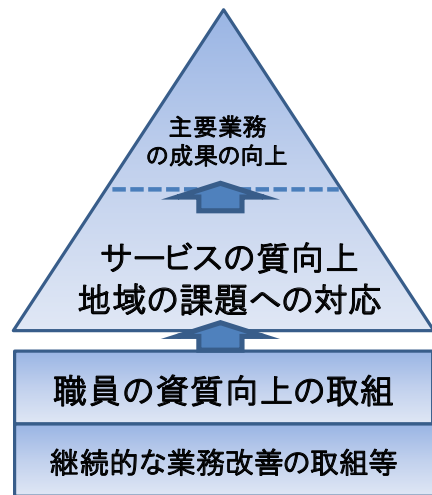
重点指標	R3年度累計 (4～10月) [1]	過去3年度 実績の平均 (4～10月) [2]	過去3年度 実績との比較 [1]÷[2]
①ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代の件数(35歳～54歳)の件数(※)	65件	100件	65.0%
②正社員求人数	2,265件	2,016件	112.3%
③正社員就職件数	476件	537件	88.6%

ハローワークのマッチング機能に関する業務の評価・改善の取組(概要)

- ハローワークの機能強化を図るため、平成27年度から「ハローワークのマッチング機能に関する業務の評価・改善の取組」がスタートしました。
- 地域の雇用の課題を踏まえた成果目標を掲げるとともに、主要指標等については、毎月実績を公表します。また、年度終了後には、当該年度の取組の総合的な評価をハローワークごとにまとめ、公表します。
- 労働市場の状況や業務量が同程度の全国のハローワークをグループ分けし、その中で比較・評価を行い、その後の業務改善に活かします。

PDCAサイクルによる 目標管理・業務改善の拡充

- ・ 現行の取組(就職率等を指標にしたPDCAサイクルによる目標管理)を拡充し、業務の質の指標を追加。
- ・ 地域の雇用の課題を踏まえ重点とする業務に関する指標を追加。
- ・ 中長期的な就職支援の強化のため、職員の資質向上や継続的な業務改善の取組を推進。



短期的な成果の向上だけでなく
中長期的な業務の質向上・業務改善
を図り就職支援を強化

ハローワークのマッチング機能の 総合評価・利用者への公表

- ・ 業務の成果や目標達成状況等を定期的に公表
→ 主要指標の実績を毎月、総合評価を年度終了後に公表
- ・ 業務の成果や質、職員の資質向上・業務改善の取組等の実施状況をもとにハローワークの総合評価を実施。
→ 労働市場の状況や業務量が同程度のハローワークをグループに分け、その中で比較し評価
- ・ ハローワークごとに実績・総合評価及び業務改善の取組等をまとめ、労働局が公表。



重点的に取り組んだ事項、業務改善を図った事項、業務改善が必要な事項、総合評価、基本統計データ、指標ごとの実績及び目標達成状況などを公表

- ・ 労働局は地方労働審議会、本省は労働政策審議会に報告。

評価結果等に基づく 全国的な業務改善

- ・ 評価結果等をもとに本省・労働局による重点指導や好事例の全国展開等を実施。
- ① 評価結果等をもとに労働局・ハローワークに対する問題状況の改善指導
 - ② 改善計画を作成、本省・労働局が重点指導(評価期間終了後)
 - ③ 好事例は全国展開(評価期間終了後)